

「岩殿山に登頂して」

2021年12月5日

岩殿山と聞いてとても気になり是非行ってみたいと思い、すぐに申し込みました。数日前から天気が気になりハラハラしながら天気予報を見ていました。

当日は肌がピリピリするほど寒かったです。空には青空が見えました。参加された皆さんも私同様天気がどうなるか心配されていたようでした。

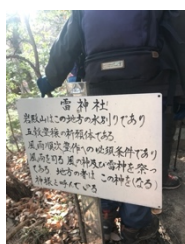
コロナ禍体温測定し、数台の車に分乗し岩殿山駐車場へ、もう一台の車と合流、岩殿山登山口へ向かいました。道は狭く対向車が来ないか？ぬかるみにタイヤがとられハラハラしながら登山口近くの駐車場へ到着。



登山口から山頂まで1,100mと確認歩き始める。30分位歩くと山頂まで620mと標識があり「皆であと620mで山頂へ着いてしまうの」と意気揚々と歩き出す。



丸頭龍神社・雷神社と大岩がそれぞれ祭られて説明文まで書いてありました。



それからは大きな岩がよく見られるようになり、三社権現様入口で小休止、山頂へ歩き出す。そこからは登山道が狭くなり、右側がごっそり削られている箇所があり、慎重に歩いてきました。絶壁で落ちたら助からないと思いながら足を進めました。大きな岩が道をふさいでいる様に現れ道が分かりにくく、皆で探しながら進むスリルを楽しみました。後で分かったのですが、兜の形をした兜岩・天狗が休んだという天狗岩だと標識があり「なるほど」と皆で眺めました。岩と岩の間を登りながら歩いていくと急に展望の良いところに出た時には皆に笑顔が見られました。

数か所山頂と思われるところを登り、ついに山頂。

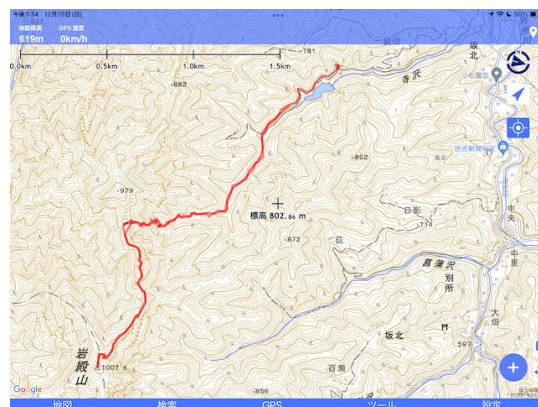
620mの標識からずいぶん遠かった思いがいました。山頂はあまり景色は望めませんでした。木々の間から雪をかぶった針ノ木岳・蓮華岳を眺めながら昼食し下山開始。落ち葉の下に隠れた石や木の根に何度か足を取られそうになりヒヤヒヤし注意して歩く。行に参拝出来なかった岩殿寺奥社に参拝。大きな岩場に皆感嘆する。奥社は八坂の大姥神社の奥社によく似ていると思いました。皆で参拝し記念写真を撮りました。



岩殿山は何回ものアップダウンがあり、低い山なのに
見どころがたくさんあり、展望も良くスリルいっぱいの
面白い山でした。この山の計画・先頭を歩いてくれた仙
波さんのおかげで無事下山できました。お疲れさまでし
た。また狭い山道を運転してくれた運転手さんお疲れさ
までした。



追伸：山頂付近に「いわかがみ」の群生がみられたので
花の時期にまた登りたいです。



綿内 教子